［第三種郵便物認可］

新京日日新聞
夕刊
九月七日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月五十錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

修好使節團一行 晴のナポリ上陸
＝ステートメント發表＝

【ナポリ六日友松國通特派員發】訪獨伊滿洲國修好使節團一行は五日夜郵船照國丸でナポリに入港、一夜を船内に明かしたが、六日午前九時卅分（滿洲時間六日午後五時卅分）一行は韓使節團長を先頭に、協和服禮裝に威儀を正して上陸、パステアニーニ外務次官以下イタリー官民の盛んな歡迎裡に、盟邦イタリーに記念すべき第一歩を印した

【ナポリにて六日友松國通特派員發】滿洲國遣歐使節團はナポリ上陸に當り左の如きステートメントを發表した

□

東方の新興帝國より遣はされた我等滿洲帝國修好經濟使節團は本日古き歷史と燦然たる文化と力強きファシストの精神とに充てる大イタリー國の美しき土を踏み大いなる歡喜と感激とを覺えます、列國に率先して我滿洲帝國を承認し本年五月親善使節團を派遣し親交を加へ且又六月經濟使節團を派遣せられ緊密なる經濟的關係を結ばれたる盟邦ファシスト・イタリーを我等は讚美と憧憬とを以つて待ち望んで居りました、今や我等は永い間待望した未見の友に面會し親愛の情の愈々深きを覺ゆるのであります、秩序と平和と福祉とを世界に齎し共産黨の破壞的勢力を排擊せんとすることに於て理想を同じうする我等の親愛なる同志諸君よ、我等は貴國における二週間の滯在に於て同志諸君との交りを厚うし兩國家間の認識と友情とを深め愈々盟邦の契りを固うし共同の目的に向つて邁進せんことを希望するものであります、貴國到着に當り茲にイタリー及エチオピヤ皇帝陛下及ムッソリーニ閣下の萬歲を祈り國民諸君に對し深甚なる敬意を表します

得意の平地戰で 湖北平野に征師進む

【廣濟七日發國通】激鬪十二日、大山岳戰に加ふるに要塞戰をもつてする大別山系橫斷に成功し、六日午後五時半遂に廣濟を屠り湖北平原の一角に日章旗を押進めたわが若松、佐野、長谷川の各部隊は、廣濟を中心に西南方地區に向つて敗敵を壓迫したが、廣濟を占領の戰略的意義は極めて重大なるものありとされてゐる、すなはち支那側が黃梅、廣濟間の大嶮を利用して無數の堡壘を構築李品仙麾下の精銳をもつて武漢防衞の第一陣地として難攻不落を豪語してゐただけ、廣濟陷落の支那軍に與へた精神的影響は甚大なるものがある、またこの山岳地帶の突破によつてわが軍のもつとも得意とする平地戰に移ることゝなる、從つて蘄州の第二防禦線は支那軍に極めて不利な狀況となり、武漢防衞の外廓陣地は次々に蹂躪され、皇軍の神速果敢な行動の前には抵抗の力を失ふものとなるに至つた

廣濟攻略の戰果 敵の死傷約一萬
野砲、山砲等鹵獲品の山

【廣濟六日發國通】廣濟攻略三日間の激戰において敵に與へた損害は死傷約一萬、捕虜六百餘、鹵獲品は野砲五門、砲彈二千六百發、馬匹五十、小銃彈五千發、手榴彈五百である

【廣濟六日發國通】廣濟に一番乘りした若松部隊野口隊は六日午後三時東南角に突込むとゝもに敵の退路を遮斷して、逃げおくれた捕虜約三百名、馬五十頭、支那米三百袋、トラック二臺、野砲彈二千發を鹵獲、市内だけの敵の遺棄死體五百である

【廣濟六日發國通】揚子江北岸進擊部隊のため遂に廣濟を占領された敵は皇軍の急追を遁れ約二千は命からぐ〜田家鎭方面へ、五千は山砲二門を遺棄して廣濟街道を西に潰走した

固始縣城の一角占領

【〇〇六日發國通】固始縣城南側より肉薄したわが〇〇部隊は、城壁より機銃、小銃、手榴彈の雨を降らせて最後の抵抗を試みる敵に對して肉彈戰をもつてこれを退け六日午後七時過ぎつひに城壁の一角を占領し目下城内の殘敵と交戰中

市川中佐戰死

【葉家集六日發國通】添田部隊の市川壽三郎中佐（新潟縣出身）は五日午後七時富金山南麓の激戰において壯烈なる戰死を遂げた、同中佐は今次作戰開始直前高田聯隊區司令部附より榮轉したばかりの溫厚な人格者で全隊の信望を集めてゐた

畏し聖上陛下
熊谷飛行學校 行幸仰出さる

【東京國通】天皇陛下には曩に海軍航空隊ならびに木更津航空隊に行幸あらせられたが、この度さらに赫々たる武功を樹てつゝある陸の荒鷲の威容をも親しく天覽あらせられるため、來る十月十日埼玉縣の陸軍熊谷飛行學校へ行幸あらせられる御趣きにて、宮内省では六日板垣陸相にその旨通達した、光榮の陸軍航空部隊では各種精銳機を集め猛烈なる飛行機動や航空に關する兵器を天覽に供し奉る筈で、陸軍當局では皇軍の上を思召される大御心の程に恐懼しつゝ種々準備を進めてゐる

明年度豫算 三億八千萬圓
主計處查定開始

政府は過般閣議において決定せる康德六年度豫算編成方針に基きさきに各部より提出濟の十萬圓以下の一般會計新規要求額につきいよ〜六日より查定にとりかゝつたが、右新規要求額は經常部六千七百萬圓、臨時部三億七千六百萬圓、合計約四億四千萬圓で、依然として臨時部の飛躍的膨脹ぶりを示し、これに標準豫算額二億一千八百萬圓（經常部一億四千萬圓、臨時部七千八百萬圓）を合算すると明年度一般會計要求總額は六億六千三百萬圓に上り昨年度豫算に比し約三億三千五百萬圓の著增を示してゐる、これに對する主計處當局の查定方針は刻下の内外時局の動向と產業五ケ年計畫遂行とを二大支柱とする滿洲國の現段階に即應する合理的積極健全財政主義の貫徹を期し、今次查定の眼目たる治安、產業、民生の各部要求額には特に細心愼重なる查定方針をもつて臨むものとみられるが、大體新規要求總額の三、四割程度を認むることゝし精々三億七、八千萬圓見當に喰ひ止める意向で今月中には概查を終了し十月初旬より各部處局との個別的折衝に入り遲くとも十一月中旬には最後的查定を完了する豫定である、各部新規增加要求額左の如し（單位千圓）

	經常部	臨時部	計
總務廳	七、六六八	一三七、〇四〇	一四四、七〇八
治安部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
民生部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
司法部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
產業部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
經濟部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
交通部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
要求未提出額（見込）	二、七〇〇	三〇、三〇〇	三三、〇〇〇
計	六六、九〇三	三七六、二八六	四四三、一八九

滿洲國簡任官級 本月末頃大異動
既に八、九名は辭意を表明

政府では治外法權撤廢後の新事態に即應した行政浸透工作を圖るべく過般地方警察官幹部及び行政官の大異動を行つたが更に文官給與令實施直前の今月末ごろ地方日系首腦部たる次長及び地方簡任級の人事交迭を行ふことに決定した模樣である、而して今回の異動に於ては中央と地方との人事交流をも行ふ方針で優秀者を拔擢登用し文官給與令の實施を機會に沈滯せる人事の一大刷新を斷行せんとするもので既に辭意を表明せる八、九名の簡任級の補充を中心に相當廣範圍に亘るものと豫測され各方面から注視されてゐる

協和會中央本部 第一回局長會議

中央本部の機構改革ならびに首腦部人事の全面的異動を斷行した協和會では六日午後三時から本部々長室において第一回局部長會議を開き橋本中央本部長、古海企畫局長ならびに皆川總務部長、恒吉輔導部長、由實踐部長等參集、新機構下における協和會運營の新方針に關し協議を遂げた結果、次の如き意見の一致を見た

一、會運營上最善の效果を擧げるために中央、地方の人事交流による人事刷新の斷行
一、民間の人材登用に會内人材の拔擢、有能官吏の兼職等による企畫部内の强化
一、現在兼任中の弘報、整理、實踐、聯協、輔導の五科長を可急的速かに專任とし會務遂行の圓滑を圖る
一、輔導部の新設に伴ひ省本部に專任輔導職員を配置する
一、中央本部の機構改革に即應すべき地方機構の擴充ならびに改組を行ふ

なほ企畫局の充實に當り滿鐵調査室より三、四名の專任職員、政府より二、三名の兼務職員の入會が豫想されてゐるが、中央、地方の人事交流は今年中に第一次、第二次に亘り斷行される筈である

大別山系の敵陣
わが鐵脚部隊に蹂躪さる

【廣濟六日發國通】さしも堅固を誇つた漢口防禦第一線も遂にわが軍の鐵脚に蹂躪された、すなはち黃梅より廣濟まで約八里の間は全部が大別山脈の峰で高さは九百から六百メートルまでの銳角的高峰が五十餘、その間谷あり川あり敵は二、三ヶ月に亘り各高峰の頂上至る所に蜂の巢の如き防壘と掩蓋銃座を構築してゐた、しかし無敵を誇る江北部隊は約四ヶ師の敵を引受け、夜襲、拂曉戰と殆んど不眠不休で勇戰遂に頑敵を潰滅せしめたのである

南京城外で 敵遊擊隊を殲滅

【南京六日發國通】南京城外東南方約五十キロ天平寺守備隊相原部隊の藤原大尉は、五日早朝迫擊砲を有する約一千餘の有力な敵遊擊隊が句容方面のわが後方攪亂を企圖してしのび寄りつゝあることを探知し直ちに尖兵長中川准尉に命じ〇〇名の少數の部下を率ひて偵察に赴かしめた、この敵を潰滅するためには上漢西方の高地を奪取しなければならなかつたがこの偵察を早くも氣付いた敵は同じく西方高地を取られまいとして遂に丘陵を挾に彼我共に猛烈な白兵戰を演じた、この戰鬪で中川准尉は單身敵陣地に躍り込み壯烈なる戰死を遂げた、午前十一時より午後六時まで七時間の戰鬪の後少數の守備隊は高地を占領、十倍の遊擊隊を潰滅せしめ未然に攪亂の危險を防いだのであつた、敵の遺棄死體百卅、多數の彈藥をわが守備隊は獲得したが、わが方は中川准尉をはじめ五名の戰死者を出した

雙泉寺の線に進出

【小池口六日發國通】蓮架山の難關を一氣に突破した江岸進擊部隊は五日夜同山西方に屹立する橫山の敵に猛攻を開始し同夜半遂にこれを占領した、一方左翼部隊は五日午後八時白龍泉を迂迴して一擧に大山の攻擊を開始、頑强に抵抗する敵と白兵戰を演じ同夜完全にこれを占領し、更に六日早朝行動を起した〇〇部隊は午前十時過ぎ雙泉寺、雙峰尖の線に進出し戰果を西北に擴大中

漢口の租界を 支那側が武裝

【上海六日發國通】漢口より外人筋に達した情報によれば武漢陷落切迫とゝもに（一）武漢防衞指揮官はこの程漢口の個人的外國財產を軍事目的のため使用する旨公表した（二）舊英國租界入口には堅固なる防備を附してゐる（三）各租界バンドには第三國權益を後楯として隱蔽砲鬪銃陣地を多數構築してゐるなどの暴擧を敢てしてゐることが判明した、右は即ち支那側が漢口の租界を自から武裝し五日わが外務當局が各國に通告した中立條件と全く相反してゐる事實を示すものである、これがため各國が至急支那側をしてこれ等の武裝を撤去せしむるの措置を講ぜざるに於てはわが方としては中立國不認識の擧に出ざる限り作戰を徒に錯せしむることが絕對不可能の狀態に陷つてゐる、武漢陷落を前にして第三國が右に關し如何なる態度に出るか極めて注目されるに至つた

歐亞航空公司 奧地行二線 運航を中止

【香港六日發國通】歐亞航空公司は六日同社の香港、漢口線及び香港、昆明線は當分の間運航を中止する旨發表した

海軍報道部長談

【東京國通】歐亞航空公司旅客機の柳州不時着事件に關し六日午後大本營海軍報道部長は、既報外務省發表と同趣旨の事件眞相を公表すると共に次の如くわが飛行機の行動する地域においては支那旅客機の飛行に對し安全を保障する能はざる旨を再確認し、わが作戰地域に支那旅客機の飛來せざることが不祥事回避の絕對條件なる旨を重ねて中外に闡明した

わが飛行機の行動する地域においては支那旅客機の飛行に對し、その安全を保障する能はざることは九月三日外務省より帝國政府の見解として發表せられたるところにして右は空中に於ては旅客機と軍用機との識別極めて困難なること、支那旅客機は從來屢々廣東灣その他の方面においてわが方を攻擊、偵察したることならびに旅客機と雖もそのまゝ軍用に供し得ること等に鑑み當然のことなりと認む、帝國海軍は勿論支那旅客機を故意に攻擊する意思なきも既往二回の經驗により旅客機と軍用機との識別殆ど不可能なるに鑑み支那旅客機の安全に關しては前記帝國政府の見解によるのほかなきを痛感する次第なり

大ドイツ黨大會 いよ〜開幕
全ナチスの代表揃ふ

【ニュールンベルグ六日發國通】獨墺合邦の偉容を讃へる大ドイツ黨大會は愈々六日午前十時半その幕を切つて落した、式場ルイトバルト大會堂にはヒトラー總統以下ドイツ國の首腦、各國外交官代表をはじめ新に大ドイツに編入されたオーストリーを含む全國のナチス代表が肅然として濟席、定刻午前十一時半となるや先づヘス副總理が立つて大ドイツの黨大會の開會を宣し續いてルッツエ突擊隊總司令のナチス戰歿勇士に對する哀悼の辭あり、待望のヒ總統の宣言書を大會議長バイエルン大管區知事アドルフ・ワグナー氏の代讀をもつて愈々午前十一時五十分から開催された

ヒ總統宣言要旨

【ニュールンベルグ六日發國通】アドルフ・ワグナー氏に依つて代讀されたヒ總統の宣言書は全文五千語を越える長文のもので、殆どドイツ國内問題に集中されチェコ問題には遂に一言も觸れていなかつた、要旨次の通りである

われ〜はナチス政權以前のドイツ各政府秕政の跡を受けて粒々辛苦の結果遂に今日の偉大なる成果を擧げたのである、最近外國方面でドイツが五國協定締結の意志ありとの風說が傳へられてゐるが余はかゝる意向を全然有してゐない、ナチス政治は經濟建設の分野に於ても素晴しい成果を收めドイツは今や自給自足の域に達しドイツ攻擊の武器としてこの封鎖は今やその意味を失つた、ボルシェヴィズムの危險は今も尙世界を脅威してゐるが、之に對抗するものこそ獨伊兩國の理想の結合であらう、最後に余は獨墺合邦の大事業が一滴の血も流さず成就された事に對し神に感謝の祈をさゝげるものである

安藤代議士慰問

【東京國通】政友會の安藤正純氏は來る十二日午後三時東京驛發列車で支那に向ひ中支、北支、蒙疆、滿洲の各地において皇軍を慰問し、來月十四日頃東京に歸還の筈

八角、加藤兩次官

滿洲視察の途にある加藤陸軍政務次官及び八角拓務政務次官は、新京における日程を終へ、打揃つて七日午前七時四十五分新京飛行場發旅客機で哈爾濱に赴いた、八角拓務政務次官は八日哈爾濱發大黑河及び齊々哈爾方面を視察の上十日頃奉天に赴く豫定

その日〜〜

□ 萬骨どころか敵の屍二萬五千遺棄されて、武漢防衞陣が崩れてゆく

□ 前線なほ酷熱ありと報ぜられる、しかし敵の膽驚かす秋の風も近からう

□ ニュールンベルグには歡聲あがり、ライン河一帶の緊張はどう展開する

□ 訪歐使節團には、歐洲の生ける動きを見るに絕好の機會であらう

□ 爽秋といふのに國都に芳しくない事なども起る、明月下汚醜を一掃せよ

人事往來

着京

▲市尾龍夫氏（會社員）六日東京ヤマトホテル
▲小川千次郎氏（神奈川電氣）國都ホテル
▲石川司郎氏（同）同
▲野村啓一氏（商業）同
▲木原莊氏（鑛業）同
▲關口八重吉氏（官吏）同
▲近藤徹氏（滿鐵社員）同
▲森岡金藏氏（鐵鋼會社）同
▲新井榮吉氏（土木學會）同
▲伊津野末世氏（鑛業）同
▲城戶善輝氏（會社員）同
▲志立正治氏（同）同
▲海野五郎氏（三和鑛業）同
▲小佐善吉氏（木材業）中央ホテル
▲相内弘彦氏（同）同
▲田中秀一氏（同）同
▲橋本道幾氏（會社員）同
▲井原歲一氏（官吏）蓬萊ホテル
▲宗村悟郎氏（滿鐵社員）同
▲北條爲之助氏（新聞記者）大和ホテル
▲石川通司氏（官吏）同
▲松岡守一氏（材木商）同
▲坂口三典氏（滿鐵社員）同
▲立石金四郎氏（會社員）同
▲田丸信俊氏（同）富士屋旅館
▲渡邊英雄氏（官吏）同
▲水野久道氏（神職）同
▲平田稔氏（專賣署長）同
▲高山憲治氏（滿洲石油會社）七日來京ヤマトホテル
▲草野正榮氏（滿洲國官吏）帝都ホテル
▲木下秀數氏（滿洲林業）同

出發

▲上田常吉氏 六日圖們へ
▲增田鳳次氏 奉天へ
▲小黑隆太郎氏 同
▲國吉喜一氏 同
▲杉山知五郎氏 雄基へ
▲古澤武一郎氏 哈市へ
▲池田龍雄氏 奉天へ
▲谷垣專一氏 大連へ
▲財津正生氏 鞍山へ
▲古垣内森一氏 同
▲吉井淸春氏 大連へ
▲靑山鐵十郎氏 同
▲中村覺氏 圖們へ
▲河野正一氏 錦縣へ
▲岡田繁三郎氏 哈市へ
▲矢倉勘氏 同
▲木村國吉氏 鞍山へ
▲上谷正道氏 牡丹江へ
▲佐藤善太郎氏 奉天へ
▲小澤和男氏 同
▲森眞三郎氏 同
▲坂入寬一氏 同
▲太田三郎氏 同
▲岡正八氏 吉林へ
▲中村政雄氏 奉天へ
▲立井宗義氏 同
▲八東利敬氏 延吉へ
▲平福宏氏 同
▲西谷寬一氏 奉天へ
▲池田勇氏 同
▲中村英氏 大連へ
▲深川擴磨氏 同
▲内海正芳氏 同
▲栁原巻太郎氏 哈市へ
▲松元親義氏 撫順へ
▲石村信雄氏 大連へ
▲野村啓一氏 奉天へ

全滿に魁け國都に 銃後後援會生る
遺家族を救濟、援助、慰問 各機關を網羅して

新京特別市公署は曩に今次事變に應召された軍人、軍屬に後顧の憂なからしめる爲市立醫院、施醫院、中央和保健所に於て醫療費、藥價の半額制を

實施 して好評を博してゐるが、更にこれ等應召軍人、軍屬遺家族に對し全面的に優しい優遇救助の手をさしのべることとなり、關屋副市長を會長とし各區町會長を役員として網羅する新京銃後後援會を設置し事務所を市公署內に置き援助に救濟に、慰安に積極的活動を開始することとなつた、官廳會社の職員又は商店員中の應召軍人中には平素通り給與を受くることが通例となつてゐるが、中には個人商店又は職人等で本人の應召により生活の中心を失ひ忽ち生活力を殺がれるものもあり、かゝる名譽ある應召者をして後顧の憂なからしめることが第一目的であるが

方法 としては此種遺家族の生活費輕減と救濟の爲諸料金、水道料、電灯料、病院代、神社費、町會費、學校組合費、授業料、家賃等の減免斡旋はもとより職業指導斡旋、貯蓄獎勵、人事相談、慰安會等を行ひ物質的にも精神的にも全區町會を擧げて之が保護に當ることゝなつてゐる

後援會會則

新京特別市が全滿に魁けて放つたヒット、銃後後援會の會則は左の如くである

新京銃後後援會々則

第一條　本會は新京銃後後援會と稱す

第二條　應召軍人軍屬の遺家族の救濟援助並に慰問をなすを以て目的となす

第三條　本會は新京特別市公署內に事務所を設く

第四條　本會に左の役員を置く

會長　一員
副會長　二名
常任幹事　若干名
幹事　若干名
會計幹事　若干名

第五條　本會の事務を處理する爲に書記を置くことを得

第六條　會長は會務を總理し本會を代表す、副會長は會長を補佐し會長事故あるときは之を代理す
常任幹事は區內業務の連絡をなすと共に會務を處理す
幹事は會長の諮問に應ずると共に町會區域內に於ける區內業務の一部を分掌す
會計幹事は會長の命を受け會計事務を分掌す
書記は上司の命を承け會務に從事す

第七條　處務規程は別に之を定む

附則
本會則は康德五年八月廿七日より之を施行す

役員

銃後後援會役員は市當局者を始め各區會長を網羅してゐるが左の如くである

▲會長關屋悌藏（市公署）▲副會長小松兼松（吉野區）飯沼兵士郎（市公署）▲常任幹事早川武夫（敷島區）中村七之助（大經區）岩間甲斐之助（寬城區）佐藤精一（興安區）三木脩藏（順天區）伊ケ崎卓三（東光區）平井織之助（長春區）柴山方事（東站區）▲幹事野村正武（住吉町）寺中楠治（富士町）松田益太郎（三笠町）穴澤喜壯次（祝町）淺井庄一郎（入船町）天野恒太郎（朝日通）宇野常吉（日本橋通）柴田正（中央通）佐藤四郎（菊水町）羽田文次郎（白菊町）福澤源吉（孟家屯）大場秀藏（散步關）手島安次郎（軍用路）土屋三雄（寬城子）井下郁也（大馬路）平井織之助（東大街）松崎廣吉（東安屯）住吉勝也（自強街）橋本政木（清明街）山中政一（大經路）松島鑑（北安路）河井文三（豐樂路）清水豐太郎（城後路）田崎治久（興安大路）本田勇（東朝陽路）加藤鐵矢（清和街）櫻井重義（櫻木町）相原捷一（雲鶴街）中村吉五郎（東站鐵）二神高太郎（義和路）樋口良治（通化路）栗山七之助（南嶺）朝比奈（和順區）橫田猷太郎（市公署）▲會計幹事小松兼松（吉野區）深井俊彥（市公署）

未入營特務兵 第二回特別教育
あすから商業學校々庭て

現下の時局に鑑み鄕軍聯合分會に於ては曩に第一次未入營輜重兵特務兵特別教育を實施し多大の成果を擧げたが今回第二次特別教育を八日より左の通り行ふこととなつたが各方面より多大の期待をかけられて居る、在京未入營特務兵は擧つて參加すべきである

一、自九月八日至同十一日　自午後四時半至七時半
二、場所　新京商業學校校庭（第一日は新京神社に集合）
三、教育方針　1、嚴正なる軍規の涵養　2、馬術の體得　3自衞戰鬪
四、教官　佐佐少尉（總務廳）栗原少尉（民生部）藤井少尉（需品局）永井少尉（第一分會）船少尉（司法部）新居田准尉（內務局）

移民地と東邊道に 張總理の視察
廿七日先づ通化へ

張國務總理はかねてよりその豐富な未開發鑛產資源を有する東邊道ならびに北滿移民村の狀況視察を考慮中であつたが、最近漸く政務の餘暇を見出したので、いよいよ來る廿七日徐統計處長、堀內弘報處長、松本秘書官、平山官房會計科長、大森治安部理事官を帶同、飛行機で通化に向け出發することゝなつた、總理一行は數日間同地を中心に視察をなし一旦新京に歸還一泊の上北滿移民視察に赴く豫定である

使節團に祝電

五日午後九時、歐洲盟國との防共樞軸確立に赴いたわが滿洲帝國使節團一行が伊國民の熱狂的歡呼を浴びつゝナポリに到着したとの電報に接した滿洲帝國協和會は六日張會長の名をもつて「無事到着を祝す更に一層の健鬪を祈る」との電報を發した

使節團から返電

滿洲帝國協和會は使節團一行ナポリ着に先き立ちこれが激勵電を發したが、七日協和會職員甘粕、武藤、山田三氏よりと韓團長より左の如き張り切つた返電が到着した

御激勵電を深謝す六日午前九時ナポリに上陸團員一同元氣にて使命達成を期し居れり　韓團長

御激勵電を謝す無事上陸任務の達成を期す　甘粕、武藤、山田

營口港河口の海水使用禁止

民生部防疫科では六日營口港河口を中心とする半徑二十キロの海面に亘つて海水使用、游泳、漁撈等の禁止命令を發した、これは三日發見された天津より同港へ入港の東興號四等船客中の滿人一名がコレラ保菌者なること判明、海水汚染の形跡があるためである

全滿軍用犬競技會 二十四、五日新京で
榮冠を目指す新京支部員

滿洲軍用犬協會主催、全滿軍用犬訓練競技大會は新京に於て廿四日（飛行場附近）二十五日（西公園運動場）の二日に亘り全滿の優秀犬をすぐつて盛大に擧行されることに決定した、地元新京支部に於ては本年こそ榮冠を獲得せんものと數ケ月に亘り準備訓練に大童の活躍をつゞけつゝあり優秀犬も多數見出されてゐるが出場希望者にして未だ申込なき向もあり準備上支障を來すおそれあり支部では此の際至急申込まれたいと

滿洲國體育大會　7　9.9－9.14

明後九日から 全滿体育大會
各地から選手集まる

九月九日より十四日迄體聯新京事務局主催で開催される全滿體育大會は全滿選手多數の參加を得て盛大に擧行されるが、日時、種目、場所は左の如くである

九月九日　午前九時三十分開始、籃球、排球　大同公園
九月十日　午後一時開始、籃球、排球　大同公園
午後零時三十分陸上競技西公園、午前九時三十分體操競技順天小學校
九月十一日　午前十時體操競技順天小學校、午後一時陸上競技西公園
九月十二日　午後一時足球西公園
九月十三日　午後一時足球西公園
九月十四日　午後一時足球西公園
【寫眞は體育大會のポスター】

待望の親善放送 明夜聽ける
第一、第二放送て全滿中繼
イタリーから

伊太利上陸以來熱狂的歡迎裡に使命を達成しつゝある滿洲國修好通商使節團一行は七日晴れのローマ入りをなしたが、電々會社では世紀に輝く此國際的感激を電波で結ぶべく伊太利と打合せ中の處愈々八日午後七時五十分より八時まで新京よりの國內紹介放送に續き八時三十分までローマから滿洲國々歌を皮切りに協和行進曲、伊太利國歌、ファシスト黨々歌、使節團々長特派全權大使韓雲階氏の滿語挨拶並に日語通譯、音樂の國伊太利が誇る歌劇「セミラミスとホルツー（ヴエルデステイーノ作曲）」等を送出して來ることになつた、電々では第一、第二兩放送で全滿に中繼するが、尙ほ此放送は內地並に朝鮮、台灣でも受信中繼されることになつた

放送サービス改善座談會

新京中央放送局では放送サービスの改善を期して六日午後五時より中央飯店で音樂協會大塚氏、滿映近藤氏その他在京新聞通信各關係者を招き放送座談會を開催した、放送局側からは道滿局長始め各係員が出席、平素氣付いた點、現在の放送に對する意見、將來放送に對する希望、その他について出席者の意見を聽取七時終了、一同夕食を共にして散會した

防空本訓練中の美談二つ

去月二十日から二十二日まで三日間に亘つて實施された防空演習本訓練が生んだ美談二つ

その一　中央通署管下東二條通派出所々屬の警察援助員として防空演習本訓練中活動した防護團員桑田永秀氏外四十四名は市公署から夜食代として支給される金を時局柄國防資の一端にもと全額献金することゝなり中央通署にその旨申出た、尙大和通、富士町各派出所々屬團員も同樣獻金を申出當局を感激させてゐる

その二　首都警察廳警務科防空主任警佐關根豐重氏（三一）は防空演習中鄕里茨城にある實父利平氏（五八）の死亡せる通報を受けた、然し重大なる演習の責任者として歸國することは斷じて出來ないとその責任を痛感した氏は悲報を同僚にも語らず涙を胸中に秘めてその責任を果した、圖らずこの程一同の知るところとなり悲痛な氏の胸中を察し同情と共に強い責任感は警察官の模範であると近く表彰される筈である

僅か二日間で二千圓の詐欺
品川洋行の札付店員

品川洋行店員本籍東京神田區末廣町峰島豐滿（二十）は母と共に四人兄弟で平和な家庭にありながら不良性を帶び盜癖あるため各商店を轉々として十七才の時餅妓と關係子供を生せた程の不良少年で家庭から勘當同樣にされ最近品川洋行に働いて居たが此店でもてあましものになり近く退店させられることを知りまた惡心を起し三日寶山百貨店の品川洋行に對する掛賣傳票を盜み出しコンタックス寫眞機ほか約九百圓の買物をして直ちに質入れその足で西五馬路きみのやに登樓馴染の鈴子（二十一）を揚げ遊興宿泊して翌四日女を連れ競馬に赴き、歸途また寶山に行き女に價鏡、ラヂオを始め女も氣味の惡がる程に約一千圓の買物をするので寶山でも怪み後刻品川洋行へ通知したところ始めて詐欺にあつたこと判明直ちに中央通署に屆出で搜査中のところ七日午前十一時三十分谷本、財前、隈三刑事が八島通榮ビル橫で發見有無を云はさず逮捕連行目下詳細取調中である

洋書卽賣展

滿日文化協會では日本に於ける一流洋畫家を網羅する東都洋畫卽賣展覽會を九月八日より三日間新京記念公會堂で開催することゝなつた、開場時間は午前九時より午後九時まで、最近國都に於ける洋畫熱は漸次熾んとなりつゝあるがかゝる名畫の公開せられることは殆んど始めてで國都畫壇向上の見地からして主催者側である滿日文化協會でも非常な力瘤を入れてをり、同好者間では早くも非常な人氣を呼んでゐる

國務院のお役人が讀書會を組織

一足早く秋が訪れる滿洲ではこの頃では朝夕の風も肌に冷たく、靜夜燈火の下で讀書にふけるに絶好の季節となつたので國務院のお役人達も「大いに讀書して知識の向上につとめ政務の能率を上げませう」とばかり有志を集め國務院讀書會を組織する事となつた會の仕事としては新舊書籍の紹介、批評や感想の發表などを行ふため毎月一回集會を開き同人雜誌をも發行する筈で幹事長には總務廳官房の木村文書科長が就任、國務院文庫に事務所を置く事にした處賛成者が各方面に現れ申込みもぼつぼつ增加して來たが若い官吏層の間には讀書會もさる事乍ら書籍の定價賣を實現出來る樣にして欲しいとの希望が強い樣である

飲馬河釣魚大會

新京驛、ビューロー案內所、新京釣友會では健康增進の爲秋の釣魚を樂しむべく左記要項で飮馬河釣魚會を催すから希望者は參加されたいと

一、日時　十一日午前五時新京發、午後七時三十五分歸着
一、團費　大人一圓五十錢、婦人八十錢、小人五十錢
一、賞品　一等カップ以下二十等まで
一、申込　十日まで新京驛案內所（三－三三七六）ビューロー（三－三三九三）野洋行（三－二一三九）へ

亡兒一周忌に國防献金 坂本善吉氏

市內梅ケ枝町三丁目一ノ二坂本善吉氏は亡くした次男龍治さんの一周忌にあたり追善のために、金五十圓を國防献金として七日本社に寄託があり直ちに手續きを代行した

山口清治博士 忌明献金

新京明德路第一代用官舍甲三號の新京醫科大學長山口清治氏は七日朝來社先に大連で亡くなつた義母吉植マキさんの忌明にあたり時節柄香奠がへしを廢して國防献金に代へ各方面の芳情にむくひ且つ故人の追善に資したしと百圓を寄託したので直ちにその手續をとつた

旅順牡丹江から國防恤兵献金

旅順市長高山勝司氏より治安部に宛てこの程旅順管內で集められた國防献金として五百圓の寄附があつた、また牡丹江國防婦人會本部長より新密山分會の支部事變一周年記念將兵恤兵金三十一圓六十錢を治安部へ送附して來た

炭疽の豫防注射

首都警察廳衞生科では管下の馬匹に對し炭疽の豫防注射を施行することゝなり、去る五日より開始來る十月五日終了の豫定である

小山松吉氏歡迎

法政大學總長元司法大臣小山松吉氏は北京で開かれた東亞文化協議會出席の歸途、六日午後四時三十分着列車で來京ヤマトホテルに投宿したが、在京法政大學校友會は七日午後七時から中銀俱樂部で歡迎會を催す

中銀異動

滿洲中央銀行では清水庶務課長の造幣廠長兼任に伴ひ左の如き人事異動を行つた

命造幣廠長　庶務課長　清水豐太郎
命庶務課長　調查課長　川田正躬
命調查課署理課長　調查課副課長　柄倉正一
命考查課副課長　業務課副課長　加悅秀二
命千代田支行經理　總行營業處署經理　宮本榮太郎
命業務課副課長　管理課副課長　倉崎忠治
命總行營業處副經理　業務課勤務行員　慶田稔
命調查課副課長　哈爾濱分行副經理　野副軍勝
富田規矩治
命道外支行經理　哈爾濱分行署經理　吉村永治
命哈爾濱分行副經理　奉天分行經理　鈴木兼則
免兼務　哈爾濱分行經理　兼務道外支行經理　鐵林昶
免兼務　造幣廠工務科長　兼署理廠長　川村寬
依願解職

首都警察副總監更任挨拶

首都警察前副總監關口保、新副總監田村仙定兩氏は七日更任挨拶に來社

平山滿鐵理事

八月二十日附滿鐵理事を任命された平山復次郎氏は十二日吉林丸で着連の豫定

檢閱股長交迭

警務司特務科檢閱股長多田潔氏は同特務科思想股長に轉出し後任には洮南縣警正坂府誠之氏が就任することになつた

荷見馬政局長

滿洲北支の馬產狀況視察の途にある農林省荷見馬政局長官は十三日北支から來京滿洲各地を視察の豫定

齋藤進次郎氏

滿鐵新京支社庶務課文書係主任として敏腕を振つてゐた齋藤進次郎氏は八日附北支事務局濟南在勤に轉出することゝなり同日午前十時發はとで家族同伴赴任することになつた

滿鐵ラグビーチーム編成

滿鐵新京支社村田東庶務課長が先頭に起ち往年ラグビー界で鳴らしたラグビー選手を糾合して滿鐵ラグビーチームを編成すべく準備中のところ大體のメンバーが纏つたので八日午後四時から支社第一會議室にて會合を開き種々具體案を決定することになつた

あす（八日）

▲拓け行く電氣展、三中井及寶山　▲全滿體育大會新京代表推戴式午後五時、西公園競技場　▲漫才名流大會、公會堂

今晩の主なる放送

▲七・四〇講演（東京）▲八・〇〇管絃樂（大阪）▲八・三〇ラヂオ時局讀本（東京）▲八・四〇俚謡「宮突き音頭」（廣島）▲八・五〇連續ラヂオ小說（東京）

四館新プロ

七日より寫眞替りの左記四館のプロは左の如し

▽帝都キネマ　英G・B作品、アルフレッド・ヒチコック監督、マデレーヌ・キャロル、ピーター・ローレ、ロバート・ヤング主演「間諜最後の日」東寶エノケンの「江戸ッ子三太」

▽長春座　松竹大船、野村浩將監督、高田浩吉、高杉早苗主演「素晴らしき空想」同京都並木鏡太郎監督、市川右太衛門主演「富士に立つ退屈男」

▽新京キネマ　大日本天然色映畫製作所作品、志波西果監督、月形龍之介、原健作、酒井米子、比良多惠子主演「月形半平太」日活渡邊恒太郎監督、大城龍太郎、近松里子、橘公子主演「軍國涙の母」同伊賀山正德監督、悦ちやん、どんぐり坊や、潮萬太郎、村田宏壽主演「悦ちやん部隊」

▽朝日座　日活澤田清、大倉千代子主演「槍の權三」新興淡路みどり、植村謙二郎主演「春の逃げ水」同浦邊粂子、築地まゆみ「懐しの我が子」

巨漢養ひ難し

ハルピンから來た滿映の巨人ゴーレム何奇仁君今度の考査で演員見習に昇格し相當高額な月給を貰ふことになつたのでさて演員訓練所の宿舍から出て外泊通勤するかそれとも從前通り宿舍に居るか迷つてゐたが外泊すると一ケ月あの圖體だから食費だけでも六十圓や七十圓かゝり宿舍に居れば喰ひ放題で一ケ月十五圓で濟むものだから……「あつしや矢張り宿舍に居る事にしますと」四十二貫の巨軀を寢床のなかにもぐり込まして了つた

飛雁、ヒカンせず

某軍管區參謀長の令孃である滿映第一期生の候飛雁は、今度の演員考査で甚だ不成績、本年三月四日に募集した第二回生、第三回生にも劣る地位に落され演員見習の末席を汚すやうな事になつたが、本人初めの内は悲觀してゐたけれども講師に其理由をこん／＼と聽かされてから「しつかり演ります！今度の考査には優等の成績で幹部演員になつて見せます！」と涙を拭いて急に元氣になつたので、講師や監督の人々も「あの娘は將來きつと偉いスターになる」と感嘆してゐる

ポリドール歌手　演奏會純益獻金

過般皇軍慰問に來滿したポリドール歌手上原、青葉、山中等一行の大連、新京、ハルピンに於る各地演奏利益金三百十圓を國防獻金として同社新京出張所黑柳主任が六日關東軍に屆け出た

サボテン

筆者一寸哈爾濱に行つて來たので哈爾濱のカフエー界に就て報告しやうと思ふ▼筆者が行つたのは元祿、令女パレス、ニユーメトロの三軒であつたが、知つてゐる人は知つてゐる樣に哈爾濱のカフエーではみなダンスをやれる樣になつてゐるのである、だからカフエといふよりキヤバレーと言つた方がいゝかも知れないいや日本式カフエーとキヤバレーとの混淆だと言つた方が正しいであらう▼前二者の如きはちやんとバンドを備へてヂヤン／＼やつてゐるのであるが尤も三人位でやるお手輕バンドなのではあるが▼元祿は何といふか年增型が多いやうだつた、尤もダンサータイプの女も二、三人居つた、令女パレスは若いのを揃へてゐる、新人來哈ビッグ・パレイドとか稱して新鮮味を盛るに努めてゐるやうだつた▼ニユー・メトロは南崗から馬家溝へ行く道にあるのだが、一寸デカタン的な趣きのある家だつた女給たちも仲々異色ある姿態を示して居つた……報告終り▼次は新京に返つて―一時室町小學校附近に滿人の夜鷹が出沒する噂があつて支那風呂のアレとゝもに物好きな人々の話題に上つたが▼漸く暑さもすぎた昨今、高島田の姐さんの出張サービスが人目を惹いてゐる▼時は八月下旬の或る日風呂敷包を抱へた一人の藝妓らしき人が新發路の住宅に現れ表口から頻りに呼鈴を押してゐた▼翌日髷のほつれを撫で上げ乍らその藝者が處其から出て來たのは晝前であつた、ア、精神作興は先づ藝者からか

雜音

銀キネ、豐劇を除いて四館

一齊に寫眞替り、岸本チエーン二館の三本立に對し長春座は古色深き二本立、帝都の「間諜最後の日」が獵奇と探偵味に盛る興味をそゝるのみ▼豐劇の今週初日は流石に平凡なプロだけに晝間の入りは平調を免れず、期待を繫ぐのは來々週の「君と踊れば」「キングソロモン」の二本立、英GB娛樂映畫週間にある▼銀キネのお祭り興行は藤井、逢初の「海を渡る女」と廣澤虎造口演、大谷、羅門の「森の石松」二本立と決定、後者の興行的魅力、お祭り番組としては絶對のものであらう

花ある氷河

▽▽花ある氷河△△　松竹大船、支配人が女と課の不始末から會社の金を費ひ込んで自殺したゝめ經營困難に陷つた榎本商事の新社長は、秘書齋木を信賴してその苦況を乘り切らせる事にした、齋木は先づ榎本家の濫費に大緊縮政策を施し、社長は夫人に勸められて娘未知子に結婚を申し込んで來た加納男爵との緣談を成立させて、困難を切り拔けやうと提案したが、齋木は不承知で斷乎として自分のプランを實行して行つた、藤澤恒夫原作により柳井隆雄が脚色監督には原研吉が當る、主演者は三宅邦子、上原謙、これに坂本武、近衛敏明、齋藤達雄、森川まさみなどが助演、長春座九日封切

木曜　癸卯　先負　破　井宿

九月八日　閏　舊七月十五日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　自分で自分の運氣を損ひ苦勞する事ある日　甲と乙と丑が吉

●二黑の人　口さへ愼めば上下和合何事も張合よく運ぶ　巽と庚と癸が吉

●三碧の人　理想を練り大に進出すべき氣運を養ふべし　丙と丁と丑が吉

●四綠の人　難事は自ら引受けて勵む心あれば事皆成る　丁と乾と丑が吉

●五黃の人　乏しきも一時のこと働けば大に裕なるべし　乙と巽と辛が吉

●六白の人　本業を眞直に守るべし意志を散さば失敗す　庚と辛と壬が吉

●七赤の人　外に奮闘するときは財自から內に集るべし　乙と巽と壬が吉

●八白の人　運氣頂上に達する吉日にて何事も進むべし　卯と庚と壬が吉

●九紫の人　先き走る時は思はぬ淵に陷る日急ぐなかれ　丁と癸と丑が吉

昭和十二年十二月十四日
第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
九月八日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（3）（2）編輯局專用 三二〇五 營業局專用 三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

塘沽上陸の新鋭部隊 一部〇〇方面へ

潑溂たる意氣と感激に燃えて

【塘沽七日發國通】聖戰に參加、皇軍の威力を增强すべき重大任務を負つた新銳大兵團の〇〇、〇〇兩先頭部隊は意氣軒昂、七日午後三時頃相前後して塘沽に上陸、戰場への第一步を踏み入れるや其一部は直ちに〇〇方面に進發、殘餘の部隊も感激に滿ちた第一夜を同地に明した茅にゆらぐ秋の風爽かなこの日塘沽驛前白河兩岸には在留部隊、邦人、華人など歡呼して出迎へ、故國を離れ征途についた勇士は運送船の中から愛國婦人會などから贈られた譽れの國旗、扇子などを擧げてこれに應へ、潑溂たる意氣を見せて上陸、乘馬に續く各種の新兵器陸揚げも頗る鮮やかに午後八時終了した、休憩中の兵は陣中日誌の第一頁を繰りひろげれば馬は秋草茂る廣場に嘶き北支の天地をゆるがす、事變以來同地に駐屯する先輩兵は兄哥顏で新兵をいたはりつゝ何くれとなく面倒を見るのも皇軍の麗はしい情景の一つだ、日支親善の腕章を誇らしげに卷きつけ日本の軍人に馴れた支那の子供も今日ばかりは新銳兵團の上陸に驚異の眼を輝かせ新兵器の轟音や、大集團部隊の壯觀に見入つてゐる、上陸部隊はそれぐ附近の宿舍に入り意氣と感激とに燃えた上陸最初の夢をまどろんだ

〇〇新鋭部隊長語る

【塘沽七日發國通】支那戰線に新銳大兵團のトップを切つて威風堂々皇軍の威容を示しつゝ七日塘沽に上陸した〇〇部隊長は小柄な身體に赭顏を輝かせながら左の如く語つたお出迎へ有難う、吾々將兵一同は盡忠報國の赤誠に燃えて鄕土を離れこの天地に足を踏みこみ頗る壯健で決意愈よ固きものがある、東亞永遠の平和招來のため蔣政權の撲滅と共產勢力の防壓に努力し新銳の威力を大いに發揮し北支安定は勿論命ぜらるゝまゝの新作戰に加はり國民銃後における熱誠と相俟つてわが日本の威力を四海に轟かす覺悟です、熱誠なるお見送りと我々のため武運長久を祈つて下さつた各位によろしく傳へて頂きたい

固始縣城を占領

【南京七日發國通】中支軍七日午後八時半發表＝鳥龍山占領後隨所に敵の抵抗を擊破しつゝ長驅進擊せるわが軍は六日午後四時卅分遂に固始縣城の一角を占領、同夜半城內掃蕩を完了し、更に西方に向ひ敵を急追中なり

固始西方で 敵五百を擊滅

【廬州八日發國通】固始占領部隊と呼應して敵の退路を遮斷すべく西進した小野部隊は七日午後四時卅分頃固始西方四粁の六里湖附近において約五百の敵と遭遇忽ち激戰を展開百五十の死體を遺棄潰走せしめ、機關銃ほか小銃彈藥多數を鹵獲した、わが損害は極めて輕微で負傷兵一名、馬三

頭である

富金山の敵を 完全に包圍

【葉家集七日發國通】六日午後中央河西岸の敵據點順河店を急襲占領した里見部隊は得意の健脚を利して七日頭敵三萬の立籠る富金山、八百米高地間の盆地西方に進出敵の退路を完全に遮斷した、正面よりは兩角、前田兩部隊、側面よりは倉幹部隊が猛攻中であり、里見部隊の背後進出によつて敵は全くその死命を制せられたる觀がある

飯野部隊長 擔架に乘り奮戰

【馬廻嶺七日發國通】總攻擊開始以來連日の惡戰苦鬪で飯野部隊長は數日以來猛烈な大腸カタルに惱まされてゐるが第一線の事とて手當も充分屆かぬので部下が後方にさがり療養を勸めるのもきかず炎熱と惡路に惱まされ乍ら依然第一線に踏止り硝煙の中を擔架に乘つて前線の指揮に當つてゐる・この部隊長の悲壯な姿に第一線將兵はいづれも感激し全部隊一丸となつて決死の覺悟で奮戰を續け全軍の士氣はいやが上にもあがつてゐる

前田中佐負傷

【葉家集七日發國通】添田部隊の前田莞介中佐（鹿島縣出身）は六日午後富金山攻擊中右脚部に迫擊砲彈の破片を受け負傷した、また小林一郎少尉（新潟縣出身）も同所で負傷した

兩陛下の萬歲を 二度まで奉唱

鬼神も哭く佐藤伍長の最期

【高麗門七日發國通】廿六日朝廬山西方二里の夏村山で第一號敵陣攻擊戰の華と散つた〇〇部隊大森隊の佐藤致壽伍長（二三歲、大分縣出身）の最期こそは壯烈無比眞に鬼神を哭かしむるものであつた

□

此日未明大森隊は山頂から山腹にかけて天險を利して必死の抵抗を試みる敵に敢然として攻擊を開始し、終始砲彈の雨を冒して〇〇健兒の士氣いよく高くすべり落る岩膚の急斜面を草の根にすがつてヂリヂリと前進、惡戰苦鬪の末漸く山頂に近い敵の主陣地前廿米に迫つた、敵陣からは狙ひ下しに全火力の集中射擊をもつて應戰、彼我の銃砲聲は全山にこだまし萬雷の落つるが如く支那兵の手榴彈はますく激しく皇軍の頭上に落下炸裂する・不幸にもこの時一手榴彈は輕機分隊長として勇敢にも先頭に立つて部下を指揮してゐた佐藤伍長の腹部に命中炸裂殆ど體を眞二つにしてしまつた、同伍長は氣丈にも重傷に屈せず軍刀をつかんで起ちあがらんともがいたが瀕死の重傷如何ともなし得ず部下の指揮を口にしながら驅けつけた戰友の手によつて岩蔭に運ばれた、刻々死期迫るを知つた伍長は「天皇、皇后兩陛下萬歲」と二度奉唱、ついで部隊長の萬歲を唱へ腰を瀕まして「佐藤の最期を見よ」とさけびつゝ弱りゆく腕に力をこめて上顎の前齒二本をボツキリともぎとり「これを鄕里に送つてくれ」と賴んだ、彈雨の中で彼の最期を見守る隊長はじめ戰友等の男泣きの淚の中に東天ほのぼのと明けそめる頃岩蔭を眞紅な血に染めて壯烈なる戰死をとげた、大森隊長は當時をしのび聲をうるませながら暗然として語る

□

眞に壯烈とも何とも形容の言葉もない立派な最期だつた、天皇陛下萬歲をさけんで戰死する者は尠くないと聞いてゐるが、兩陛下萬歲を二度も奉唱、なほ不肖隊長の私の萬歲を唱へてくれ、さらに佐藤の最期をみよとさけびつゝ自らの前齒をもぎとり鄕里に後送方を賴んで息を引取つたといふことは未だかつて聞かないところで忠君愛國の精神と烈々たる氣魄にはたゞ感激のほかはない、彼は極めて篤實、中隊の信望を一身に集めてゐた人格者だつた、誠に惜しいことをしたが、彼の勇名は永く後世に傳へられることだらう、私は彼の冥福を祈ると共に最期がかくありたきものと念願してゐる

京山の大爆擊で 支那側死傷數千

海の荒鷲猛威を振ふ

【上海七日發國通】去月廿九日わが海軍航空隊により敢行された京山大爆擊は完全に敵の虛を衝き周章狼狽する地上防空陣を尻目にわが〇〇機の大編隊は同地にあつた前線總司令部をはじめ市內のあらゆる軍事施設を完膚なきまでに徹底的に粉碎大成功を收め、この大爆擊の敵に與へた衝動が如何に大きかつたかはその後香港その他各地に蔣介石の負傷說、于學忠爆死說などのデマが亂れ飛んだのを見ても知り得るところである、その後各方面よりの確報によれば同地爆擊による支那側の損害は意外に大きく殊に軍事施設軍需品等の外に同地駐在軍官の爆死或は負傷せるもの少くないことが判明した、即ち爆死確實なるものに考察參謀洪階貞參謀、高庶雲等要人十名、負傷者は李宗仁、李德明長沙訓練軍總隊長孟子林等卅名があり、そのほか軍官出身關係者兵員に至つては死傷數千に上るとみられてゐる

寧鄉を空襲

【香港七日發國通】中央通信社湖南省寧鄉來電によれば、六日午前十一時わが航空隊〇機は長沙西北方の要衝寧鄉を襲ひ爆彈數個を投下敵の軍事施設に大損害を與へた

德安の敵は第七十四軍の十ヶ師

【九江七日發國通】江西沿線の牙城德安防衞の敵は德安を中心に四キロから八キロに及ぶ東北西三方面三段構えの堅固なトーチカ陣地を構築しをり、九江街道及び星子街道を扼する兩側の山地には特に嚴重なる防備が施されて居りこれを死守するは第七十四軍司令俞濟時麾下の十ヶ師である

第九戰區の 卅數ヶ師 過半數潰滅

【九江七日發國通】廬山々系におけるわが軍と交戰した敵は第九戰區（江南）の全兵力約五十ヶ師の三分の二即ち三十數ヶ師の多きに上つたが過般の瑞昌、馬鞍山、牛頭山東孤嶺等の攻防戰及び三日以來の大急追戰により過半數は徹底的打擊を受け、殊に山東軍孫桐萱の十二軍即ち廿、廿二、八十一の三ヶ師の如きは殆んど潰滅され、その殘部は修水方面にからくも後退し得た模樣である

長江兩岸地區 戰果甚大

【九江七日發國通】八月十七日より九月六日にいたる長江兩岸地區並に廬山附近の戰鬪におけるわが戰果の大要左の通り

敵遺棄死體約二萬二千、捕虜多數、鹵獲兵器加農砲十門、重機約七十、輕機二百、迫擊砲十三、小銃（自働小銃を含む）約二千百、各種銃彈二百五十萬、迫擊砲彈二千八百、手榴彈五千、自動車三、馬三百である

擊墜機には乘客なし 操縱士一名

【香港七日發國通】漢口來電によれば、六日午後漢口附近でわが陸軍機に擊墜された歐亞航空機には乘客は一名もなく、郵便物も積んでをらず、支那人操縱士一名のみであつた、なほ歐亞航空は當分前線の運航を中止する旨發表した

軍報道部語る

【南京七日發國通】歐亞十七號擊墜に關し軍報道部當局者は語つた

軍の作戰區域內を飛行する飛行機を敵機と見做す事は當然であつて漢口は勿論今次の作戰中心地域であるから殊にこの附近を飛行する飛行機を認めたわが軍がこれを敵機と見做して時を移さず攻擊をしたのは當然の措置であると云へる、右に關して八月卅日我方は聲明を發表して豫め通知せざる機は敵機と認めて處置する旨を聲明してゐるから全責任は戰區內を無斷で飛行した飛行機にあるとは云はねばならない

興銀中小金融の 積極策なる！

借入人の資格も全部撤廢

滿洲興業銀行は創業以來中小金融の充實改善について絕えず注意を拂つて來たが、昨年十月には中小業者の實狀に鑑み、從來の中小金融の範圍を擴大するの必要を認め、一人に對する貸付限度を五大都市八千圓、其他五千圓迄としたのであるが、最近事變の爲めに受くる打擊及產業五ヶ年計畫の遂行より來る影響に對し業者を擁護すると共に更にその生產力の擴充並に經濟力の增進に遺憾なからしむる爲、今回更に第二次の改正を行ひ本月一日より實行する事になつた、而して本春第一回を、最近第二回を發行して好成績を擧げた滿洲儲蓄債券の賣上金及び將來引續き發行せらるべき該債券の賣上金の總てが同行の中小業者に對する貸付資金に振向けらるゝことゝなつた事であつて、之に依つて一層同行の中小金融業務の積極化は期待せらるゝものがあり全國中小業者の爲め裨益する所甚し大なるものがあるであらう、今回の改正の要點を述ぶれば左の通りである

一、借入人の資格

借入人の資格は從來會社は勿論個人の場合も種々の制限があつたものを一切撤廢して個人會社の別を問はず苟も中小商工業者であれば可なりとし、之に加ふるに從來通り小資力者及各種組合を含めることゝし範圍が相當廣められた

二、貸出金額

貸出金額は從來都市別に、五大都市八千圓其他五千圓であつたものを、全都市總て三萬圓迄（無擔保及信用扱一萬圓迄）を中小金融の範圍としたが、この擴大は特に飛躍的の改正と稱して良からう

三、期限及償還方法

期限は從來最長三ヶ年のものを擔保附及組合の貸出金は通常五ヶ年最長七ヶ年迄延長し、償還方法も一ヶ年償還であるが、長期貸出金は每月、每三ヶ月、每半年等の分割辨濟の方法を採用した、この期限の延長と分割辨濟とは相俟つて償還條件の緩和として相當効果あるものと認めらる

ズ黨員國境で チ警官と衝突

マイ議員等數名負傷

【モラバスカ・オストラバ七日發國通】チエコ政府とズデーテン・ドイツ黨との交涉好轉が豫想された折柄ドイツ・チエコ國境モラバスカ・オストラバに於て又もズデーテン黨員とチエコ警官との衝突騷擾事件が發生した、事件はチエコ警察が七日早朝ズデーテン黨員八十二名の寢込を襲ひ武器不法携帶のかどで大量檢擧を行つたのに端を發しこれに激昂したズデーテン黨側では附近の住民を動員して抗議運動を開始するとゝもに代表者としてケイルワー、ノイウルト、マイ、クノーレ、ウエルナーの五議員を派遣、チエコ警察と釋放交涉に當らしめんとした、しかるにチエコ側は騎馬巡査をしてこれを阻止群集を追散らさんとして遂に戰鬪となりズデーテン黨代表數名は警官に鞭で脅されマイ議員の如きは顏面その他に數ヶ所の打撲傷を負つた、ズデーテン側では直に嚴重抗議を發し騎馬巡査の指揮官の免職を要求したが、警察側では單に事情の調査を約したのみで物別れとなり事態はますく紛糾するものと見られる

コンミユニケ發表

【プラーグ七日發國通】モラバスカ・オストラバにおけるズデーテン人毆打事件發生にズデーテン・ドイツ黨代表クントならびにロッシャ兩議員は七日午後ホッザ首相を官邸に訪問、同事件に就き嚴重抗議し徹底的な眞相調査が完了するまでズデーテン黨はチエコ政府交涉を當分打切る旨通告した、これに對しホッザ首相はかゝる不祥事件發生を絕滅すると共に政府はズデーテン黨の滿足の行くやう至急眞相を調査し責任者は處罰するやう取計ふ旨を述べ極力飜意方を要請したが、ズデーテン黨側の强硬決意を覆すに至らず會見は前後三時間で終了した、なほ會見終了後政府は次の如きコンミユニケを發表した

クント並にロッシャ兩議員はホッザ首相と會見ズデーテン黨は政府の手によりモラバスカ・オストラバ事件が解決されない限りチエコ政府との交涉は最早繼續しないと思惟する旨の同黨代表部の決定を通告して來たこれに對しホッザ首相は政府は關係閣僚をして直ちに事件を徹底的に調査せしめ責任者を處罰する方針であると述べた處

八日ズデーテン黨兩代表は事件調査の進行狀態に就き報告を受ける筈である、なほズデーテン黨兩代表はホッザ首相との會見の經過を黨代表部へ傳達する旨言明した

黨情報部聲明

【プラーグ七日發國通】ズデーテン・ドイツ黨情報部はモラバスカ・オストラバ衝突事件勃發に伴ふ同黨の態度硬化につき七日左の如く發表した

ズデーテン・ドイツ黨は本日モラバスカ、オストラバで黨所屬議員に對し加へられた暴行事件に鑑みチエコ政府との交涉を打ち切るのやむなきに至つた

右事件はチエコ政府に事態を統制する能力なく最近の新提案の精神に則り交涉を遂行し得ないことを暴露したものに外ならない、茲においてチエコ政府に新提案の諸項目を實行する誠意がないことは愈々明らかとなつた

なほフランク議員は目下不在中のヘンライン黨首の代理としてベネシユ大統領並にランシマン卿と會見情勢の見解につき通告した

交涉打切を通告

【プラーグ七日發國通】ズデーテン獨逸黨は七日午前ドイツ、チエコ國境モラバスカ・オストラビアでズデーテン黨議員數名が官憲の爲め毆打された事件勃發に憤激、チエコ政府との交涉を一時打ち切るに決定し、七日午後ホッザ首相にこの旨通告した

人事往來

▲着京

▲石川濱司氏（日本文化協會）七日來京ヤマトホテル
▲吉岡藤三郎氏（會社員）同
▲宇野哲人氏（教授）同
▲松本貫一氏（會社員）同
▲立花良介氏（大同殖產）國都ホテル
▲中澤英太郎氏（會社員）同
▲鍵野長五郎氏（工業會社）同
▲村上龜郎氏（同）同
▲井澤武男氏（會社員）大都ホテル
▲岡田一二氏（同）同
▲石崎茂三氏（同）同
▲井上憲二氏（同）同
▲藤平泰一氏（石炭商）同
▲大瀬清逸氏（銀行員）同
▲小村完一氏（滿鐵社員）同
▲金井泰雄氏（會社員）同
▲金子丈夫氏（同）蓬萊ホテル
▲田浦清次氏（官吏）同
▲米澤正勝氏（滿拓社員）同
▲友末順三氏（同）同
▲長野精一氏（商業）富士屋旅館
▲松浦猛氏（教員）同
▲倉八治幸氏（同）同
▲北村乾郎氏（會社員）同
▲太田武郎氏（商業）同
▲谷健藏氏（同）同
▲佐熊國男氏（官吏）同
▲新野豬走氏（會社員）同
▲中村正雄氏（電氣會社）八日來京國都ホテル
▲針吉雄氏（化學工業）同
▲生野稔氏（會社員）同
▲三浦義一氏（安東地方法院）同

▲出發

▲高橋德衞氏 七日奉天へ
▲遠藤悅氏 東京へ
▲黑田英二郎氏 奉天へ
▲世良正一氏 同
▲弘中正利氏 哈市へ
▲市尾龍雄氏 同
▲廣兼篤郎氏 同
▲大橋敏雄氏 綏化へ
▲天笠英一氏 大連へ
▲谷內喜作氏 同
▲加藤亮一氏 奉天へ
▲大場惣太郎氏 同
▲菅又市氏 大連へ
▲成田重二郎氏 同
▲渡邊慶次郎氏 同
▲鈴木仁氏 同
▲豐增秀茂氏 同
▲兒玉幸枝氏 哈市へ
▲中川興之助氏 同
▲橋稿彥氏 開山屯へ
▲鈴木啓正氏 大連へ
▲日向楠作氏 奉天へ
▲川村清氏 同
▲伊藤清氏 同
▲箱田龍藏氏 敦化へ
▲可野顯良氏 大連へ
▲木原耕氏 吉林へ
▲海野五郎氏 龍井へ
▲志立正臣氏 哈市へ
▲林隆一氏 同へ
▲佐藤三郎氏 公主嶺へ
▲石川道司氏 東京へ
▲松岡守一氏 吉林へ
▲井原歲一氏 大連へ
▲永野久直氏 同
▲田丸信俊氏 同
▲渡邊通氏 吉林へ
▲渡邊英雄氏 奉天へ
▲高松光二氏 黑河へ

その日く

□

いまやまた新銳兵團大陸にあり、戰局の展開更に期すべきものがある

□

武漢の備へすでに敗色濃く悲風は抗日千里の陣を吹いてゆく

□

戰爭が行はれてゐるのである、旅客機など飛ぶのが始めから間違つてゐる

□

すでに保險會社さへが、保險金支拂ひを拒絕してゐるのにも見るがいい

□

明月膝を照す、秋宵の靜思もこの非常時に內容深く且きなものでなくては……

協和會全聯協議會 提出議案決定

◇……選りすぐつた四十四件

康德五年度全國聯合協議會をあと二旬餘に控へた協和會中央本部では皆川總務部長以下各科長、聯協科員總出動で全國各省より提案された現下滿洲國社會萬般の事象をとらへ來つてあますところなき百七十二件について連日愼重協議を進めて來たが、七日深更に至り漸く一般民衆生活と最も深い關聯をもつてゐる重要議案四十四件をピックアップした、この議案は更に政府、協和會、各省代表との間に開かれる審査準備委員會にかけて正式全聯提出議案となるものであるが、大體變更はないものとみられてゐる、選定議案中には產業關係中特に農村問題等が最も多く注目されてゐる、重要議案四十四件は次の如くである

（會關係）

聯合協議會議決事項を徹底的に施行され度き件（奉天省）

（行政關係）

民族的差別待遇廢止に關する件（濱江）

文官考試年齢制度撤廢の件（首都）

教員の身分保障に關する件（牡丹江、吉林）

不法擁派を嚴重取締られ度件（熱河）

集團部落に關する件（首都、吉林、安東）

商租區域內に於ける滿人買戾地價格に關する件（牡丹江）

小農戶の集家建築費補助方要請の件（吉林）

（治安關係）

鐵路、國道並警備道兩側に於ける高幹植物栽培禁止に關する件（奉天）

軍待遇改善に關する件（三江）

（民生關係）

教員の待遇改善に關する件（奉天）

國民學校教科書改善の件（濱江）

各種宗教團體統制に關する件（濱江）

全國村廟の祭神を統一し至急指定の件（濱江）

社會事業を協和會の所管たらしめられ度件（熱河）

物價調節に關する件（興東）

物資配給圓滑化要望の件（安東）

滿鐵消費組合に關する件（奉天）

中小商工業者保護要求に關する件（安東）

既住民福利施設に關する件（通化）

（產業關係）

土建工事下請負制度撤廢に關する件（通化）

朝鮮移民助成積極化の件（首都）

滿洲に於ける鮮農移民地區制限並に居住制限緩和策要望の件（吉林）

棉花統制法改正方要望の件（錦州、奉天）

農事合作社に於ける取引を合理的にせられたき件（首都）

農事合作社に對し特別信用貸款を要望の件（奉天）

大豆の國營檢査料減免要望の件（奉天）

土地開墾辦法制定の件（通化、三江、間島）

現行林業法改正の件（通化、三江、間島）

國有山林の一部を各保に分與せられ度件（吉林）

鑛業權特許並に租鑛權設定簡易化の件（奉天）

新制度量衡制器に關する件（龍江）

地籍整理局土地審定開始地賣買辦法設置（奉天）

拂下浮多地整理に關する件（通化）

地券交換税契手續に關する件（吉林）

牲畜税撤廢に關する件（奉天、吉林、錦州）

關税協定進行と税關移轉に關する件（熱河）

舊遼寧省農商貸款償還延期に關する件（安東）

農商貸款全免に關する件（錦州）

東三省銀行農商貸款抵當地券の無償下附方要望の件（濱江）

庶民金融機關の一元化に關する件（奉天、通化、間島）

中小商工業者金融機構を整備せられ度き件（安東）

（經濟關係）

產業法規發令促進に關する件（奉天）

（交通關係）

赤色鄕色物使用禁止解除に關する件（興北）

政府自ら率先して 煖房を集中管理

炭價は昨年より七十錢高

◇……酷寒に備ふ

日中三十度內外を上下してゐた氣溫も九月の聲を聞くと共に急降下して昨今は最低十度內外ストーヴやペチカに火の入るのも遠くはなからう、滿洲の冬期生活に糧食よりも大切な石炭の本年の値段はどうか日滿商事に就いて調査すると新京石炭公定單價は

▲撫順切込炭一一圓九〇、同塊炭一三圓四〇、中塊炭一三圓七〇、特粉一〇圓六〇、洗粉一〇圓六〇、生塊一二圓九〇、二號粉一二圓四〇▲本溪湖洗切一四圓二〇、煙台切込一一圓四〇、粉一〇圓九〇、煉炭一二圓四〇▲火石嶺切込八圓九〇塊一〇圓九〇、粉六圓九〇▲西安切一〇圓九〇、塊一二圓九〇、粉九圓九〇

で大體に於て昨年より七十錢內外の値上りとなつてゐる、なほ滿洲に於ける一ヶ年の採煖用石炭は概算三百萬噸、新京市內のみにて五十萬噸の多量に上つてゐるがこれら採煖用炭は一般の焚方不馴れと燃燒施設不完全のためその幾割かゞ煤煙となつて空中に吐き散らし數百萬圓を全く浪費してゐるばかりでなく人畜に及ぼす被害の顯著なるに鑑み時局柄一般に對し石炭の浪費を改善するため滿洲國政府自ら先づ率先して範を示すため七日首腦部が會合協議の結果本年度より煖房集中管理を實施することに決定した

巡回座談會で 消費節約を徹底

日滿商事全滿に呼びかく

協和會提唱の〃富家强國〃運動中の重要項目としてあげられてゐる石炭節約問題は今や各方面共眞劍に考慮されてゐるが

特に

煖房作業は集中的に管理することによつて石炭の消費節約の上に著しき效果あることは滿洲では滿鐵が古くからこれを實施して顯著な實績を示してゐる事實に鑑み石炭節約運動部門を擔當してゐる日滿商事會社では本制度を採煖期に入るに先だち各方面に設定方を慫慂するため巡回座談會を開催することとなり特に奉天鐵道總局から斯界の權威たる幡谷武夫氏を招聘し六日以來營繕需品處、中銀、電々、電業房產會社等で巡回的に座談會を催したが、それがため今まで閑却されてゐた燃料に對する認識を新にすると共に時節柄煖房の集中制度を新設せんとする氣運が大いに動き出すに至り日滿商事では本回を皮切りに引續き之を全滿的に

波及

し目的を貫徹すべく計畫を進めてゐる、なほ煖房の集中管理（設備を集中することではなく單に分散してゐる作業を集中的に管理する組織）は滿鐵が故山本總裁時代に創案したものであるが創設以來數字的に現はれた燃料節約趨勢を見ると

△昭和三年度は前年に比し二三、三％の節約
△昭和四年度は前年に比し一四、六％の節約
△昭和五年度は前年に比し一九、七％の節約
△昭和六年度は前年に比し七二％の節約
△昭和七年度は前年に比し三二％の節約

となり近年は殆んど最低標準に達してゐる、鐵道總局では本制度の實績に鑑み本年より一層擴充强化して其の管理個所を全滿七百個所に增加し一ヶ年の使用炭約四百萬圓の三割を節約せんと計畫を進めてゐる

焚き方指導や 節約强調旬間

協和會が音頭取り

滿洲は石炭國として石炭が有り餘つてゐるといふ印象を一般に與へてゐるが最近の實情は產業五ヶ年計畫の修正擴大に日本の生產力擴充の影響も加はつて需要が急角度に增大する一方生產配給關係では勞力不足、機械の缺乏及び輸送の不足といふ大障碍で需要の充足に相當の不安が齎らされてをり殊にこの冬の煖房期には警戒を要する狀態となつてゐる、然るに一般消費者では石炭無盡藏の觀念から石炭の使ひ方に相當の無駄がある、この點に留意した日滿商事では協和會に於る富家强國運動の一翼として大々的に石炭消費節約運動に乘り出し「石炭國における石炭不足」を未然に防止する事となつた、運動方法に就ては日滿商事分會が中心となつて計畫を樹立し協和會各本部及び分會網、政府各機關と連絡を取つて實施に當る筈で要領は左の如きものである

一、宣傳　新聞、雜誌、ラヂオ、講演會、パンフレット、ポスター等により石炭節約の必要を一般に認識せしめる標語、ポスター等を懸賞募集する、大口需要家に對しては個別的に懇談する

一、焚き方指導　日滿商事本店より技術員を各地に派遣して指導講習會を開催し、大口需要家に對しては個別的に指導する、なほ滿鐵における煖房集中管理による三割以上節減の好成績に鑑み各會社、官廳、ビルディングに對し集中管理制度の設定を慫慂する、また各地において汽罐關係技術者及び關係者を網羅して燃燒懇談會を結成せしめ直接燃燒作業從事者の技術向上を圖る

一、節約强調旬間の開催　新京、哈爾濱、奉天、大連四大都市に左の日割で石炭節約强調旬間を開催し各種の方法によつて宣傳及び指導を實施する

新京十月下旬、哈爾濱十一月上旬、奉天十一月中旬、大連十一月下旬

米國の新聞人 張總理を訪問

新興滿洲國の經濟、產業金融方面を觀察し驚異の眼をみはり乍ら目下ヤマトホテルに滯京中の米國一流經濟新聞ニューヨーク・ジャーナル・オブコンマース紙副社長アレキサンダー・シャートン氏は八日午前八時半國務院に張總理を訪問、來京挨拶を述べ種々懇談するところがあつた【寫眞は張總理訪問のアレキサンダー・シャートン氏】

慰問使派遣に 中村軍司令官謝電

中村朝鮮軍司令官は張鼓峰事件に關し滿洲國政府より張慰問使を派遣したについて八日午前張總理宛次の謝電を寄せてきた

今回張鼓峰事件に關し貴國政府より特に司法部大臣を派遣せられ親しく御慰問に接し感謝に堪へず厚く御禮申上ぐ

準硬球野球大會 愈よ十日から

けふ抽籤て組合せ決定

本社主催、運動具店三協後援の第二回準硬球野球大會は溌溂たる銃後青年の精神に打つてつけの催とて各官公署、會社を始め續々申込相踵ぎ三十四組の多數に上り豫定の如く十日盛大な入場式について第一回戰を開始するが、本社並に三協では大會進行上萬遺漏なきを期し七日午後七時より審判役員會を開き種々協議打合せを行つた、なほ八日午後四時半より記念公會堂に於て主將會議を開き抽籤に依り組合せ並に大會日程を決定する

吸血鬼結託し 少女を誘拐

對策仕組中捕はる

若い女性の生血を吸ふ吸血鬼が順天署に檢擧された、特別市昌平街長田利子（一七）は去月十四日の日曜遊びに出た儘姿を消してしまつた、母親トメさんは待てど歸らぬ娘の身を案じ順天署に搜査を願出た、同署で調査の結果、市內梅ヶ枝町一丁目一四新都職業紹介所赤岩キン（五〇）及通化南關崗に居住飲食店を經營すると言ふ西川晃弘（三三）兩名に誘拐されたと判明した利子さんは幼い時長田家の養女となり養父は十年前死亡爾來母一人子一人養母の嚴格な教育に育くまれ市內の某女學校に通つてゐたが、學校も中途で退學かねて就職口を探すため赤岩に依賴した、赤岩は可憐な娘を種に一儲けたくらみかねて知り合ひの西川と結託甘言を以て誘拐、警察の目を晦ます萬一の對策も仕組み利子さんを通化の西川方にかくまつてゐたが、同署二田口刑事の烱眼に一切を觀破され兩名は七日引致、だまされたと知り日夜泣いてゐた利子さんは救ひ出された、目下吸血鬼兩名は嚴重取調べ中である尚利子さんのほかにハルビンから來てゐる田中よし子（二二）と言ふ女性も同一手段で誘拐されてゐること判明餘罪多數と見られてゐる

秋風にモヒ自殺

秋風立ちそめて又もや女給の自殺未遂、大和通カフエー南國女給鹽こと井上かず（二八）が七日朝女給部屋で昏睡してゐるのを發見、大騷ぎとなり直ちに肥後醫院へかつぎ込み手當の結果生命には別條無かつた、原因は以前祇園會館に働いてゐた頃馴染みとなり最近は內緣關係である老松町二丁目森貞一との間のごたごたからで、同人は輕いモヒ中毒で自殺の際も多量のモヒをオブラートで包んで服用したものらしい

四人組强盜

九日午後十一時三十分ごろ長春縣南新立城子居住農王有三（四〇）外二名が新京からの歸途和順署管內觀子洞南方に差懸るや突如闇の中から四人連れの滿人男が躍り出て一名は拳銃を擬し脅迫戰く三名を尻目に馬一頭、騾一頭、國幣四十一圓六十錢を强奪南方に逃走した、目下和順署に於て犯人嚴探中である

もつれにもつれた 女の髮結料据置き

組合のごたごたから願取下げ

既報、大新京結髮組合が諸物價高騰を理由に結髮料金の値上げ許可願を提出したのに端を發し改正料金中和髮と洋髮の値上げが不均衡であつたことから爾來和髮部と洋髮部の對立となり紛爭中であつたが去る一日同組合長から改正料金に無理があつたこの理由で許可願取下げの願出あり結局始末書一本を入れて料金は從來通りとすることに決定、もつれてとけさうにもなかつた組合のごたごたも幕となつた

滿系司法官の 素質を向上

中央に集めて 講習會を開催

治外法權撤廢を機に國內主要法規の制定を大部分完了、爾來その運用に關する施設の完備に全力を傾注しつゝある司法部では先づ滿系司法官の素質の向上につとめ逐次地方法院の職員を交互に中央に集め新法に關する知識の徹底を期するため講習會を開催、その再教育につとむると共に之等司法官のためにテキストの編纂を企てゝゐるが更に之と並行して一般國民に法律思想の普及徹底を期するため協和會の協力を求め各地に官民合同の司法懇談會を開催、これを母體として將來司法協會の設立を行ひ新法運用の圓滑を期することゝなつた

新京キネマ 軍用機資金獻納

新京キネマでは軍用機獻納資金募集の目的で二日より四日まで三日間ナイトショウにニュース大會を催した結果利益金五十一圓三十錢を得て、八日館主岸本朝次郎氏が中央通署を訪れ寄託した

八日は白露

八日午後四時四十九分が暦にある年二十四節のうちの白露にあたる、この日新京の日の出時刻午前六時八分、日の入り午後七時四十分となり、いよいよ晝の時間が短かくなつて行く

手傳に行て盜む

慶樂路朴享基方元ダンス教師慶尙北道生れ許源淑（二七）は去る八月三十一日知人の引越手傳に八島通榮ビルに行き仕事中隣室の高橋克氏宅より金時計洋服等價格約三百圓の物品を盜出し、直ちに入質してその晩は市內ダンスホールカフエーを遊廻り寄宿してゐる前記朴方へ「奉天へ行く」と電話してその實は哈爾濱へ高飛び、同地でも一仕事して最近又新京に舞戾つた形跡があるので中央通署で搜査中果して七日午後十一時銀パレスで豪遊中を發見、逮捕の上目下余罪取調中

司法陣整備

政府は豫てより治廢後に對する司法機關の運營實施に留意し人的整備のため日本側判檢事五名は滿洲國入りをなすことゝなつたが、右人事は左の如く決定した

（東京民事地方裁判所判事）千種達夫
任司法部參事官、敍薦任二等

（東京民事地方裁判所判事）新關勝芳
任司法部參事官、敍薦任四等

（東京區裁判所檢事）宮本彥仙
任檢察官、敍薦任三等
補吉林高等檢察廳檢察官

（東京刑事地方裁判所判事）五十嵐太仲
任審判官、敍薦任四等
補安東地方法院審判官

九月三日附（各通）

（川越少年刑務所長）瀧澤勝司
任司法部理事官、敍薦任四等
補行刑司第一科長

九月六日附

（奉天省囑託）西尾三郎
任市理事官、敍薦任四等
補奉天市長官房計畫科長

九月七日附

文武官定期敍勳

【東京國通】畏き邊りでは七日三千六百八十六名の文武官に對し定期敍勳の御沙汰があつた、主なるもの左の如し

敍勳一等授瑞寶章
陸軍中將　篠塚義男
陸軍中將　塚田攻　田尻昌次　山下奉文　本間雅晴

敍勳二等授瑞寶章（各通）
陸軍少將　湯淺榮次郎　喜多誠一　酒井鎬　野澤北地　奧保夫　松井太久郎　河邊正三
海軍少將　小林仁　桑折英之助　寺田幸吉

小山元法相 司法部訪問

滯京中の元法相小山松吉氏は七日午後二時司法部を訪問、及川次官と會見懇談のち、同次長の案內で市內を視察した、なほ小山氏は八日午前七時十五分發列車で哈爾濱に赴き同日歸京、九日新京出發の豫定

張鼓峰戰死者

【京城國通】張鼓峰事件戰死者第八次發表は七日午前十一時行はれたが、將校五、下士十九、兵百一、計百二十五名これで全部終了した、將校氏名左の如し

大尉岩井德三（鳥取）中尉小谷定吉（高知）少尉本間秀雄（北海道）准尉稻木吉哉（靜岡）大尉大杉國雄（兵庫）（戰傷死）

あす（九日）

▲拓けゆく電氣展、三中井及寶山
▲洋畫即賣展、公會堂
▲第七次體育大會、籠球、排球、午前九時半、大同公園
▲漫才名流大會、公會堂
▲日本浪曲大會、西廣場倶樂部

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（大阪）▲七・四〇講演、滿洲國經濟使節團國際放送▲七・五七國內アナウンス▲八・〇〇（ローマより）▲八・三〇ラヂオ時局讀本（東京）▲八・五〇連續ラヂオ小說（東京）

映畫と演藝

下加茂秋の大作「黄金火」決定

松竹京都が今秋のシーズンを飾る大作はかねて愼重に物色中のところ、愈々サンデー毎日懸賞長篇小説の首席當選作として既に今春同誌に發表されて大好評を博した新鋭作家澤良太氏の「黄金火」と決定「黒田誠忠録」以來の豪華キヤストで好太郎、浩吉以下川浪等の新人、これに病氣全快待機中の北見禮子も加へての文字通りのオールスタアを配し、演出には「旗本五人男」ですつかり好調を取り戻した二川文太郎監督が當る、物語は新人獨特の新鮮な筆致で天狗黨に取題した異色篇として然も目下の國策線に副ふべき好適の内容を盛り上る大衆興味の中にたゝへたもので、二川監督が當るものとしては絶好のものであり、早くも期待されてゐる大作である

生返る日活
和議條件可決

【東京國通】日活の第三回債權者集合は六日午前十一時から東京區裁判所で開かれ前回日活側から提出した和議條件について議論百出し午後四時に及んだが、結局この日新たに提出した和議條件について檢討の結果債權者過半數の賛成を得てこれを可決、來る十五日開廷、正式に裁判所から言渡しをうけることになつてゐるが、これで一千萬圓に近い借金を背負つた日活も生き返へることになつたわけである、和議條件の重なる點は債權の中二割は本年十一月末日を第一回として毎年五月、十一月各月末にその十分の一づゝを支拂ひ殘額八割は右支拂に引續き毎年二回、その十分の一づゝを支拂ひ十五年間に完濟するものである

「第九交響樂」封切迫る

殘された洋畫中、一、二を爭ふ大作として東和商事が取つて置きの「第九交響樂」は、樂壇その他に話題を捲き起してゐるが、愈々シーズン酣の九月二十二日から、帝劇、大勝、武藏野、東映に一齊封切られることになつた

これは獨逸ウファ近來の傑作として、獨逸國内は勿論フランスでも「第九交響樂」の題名で、喝采されたもので、新人デトレフ・ジールクが監督に當り、主役は「スパイ戰線を衝く」のウイリー・ビルケル「會議は踊る」のリル・ダゴファー、新進マリア・フオン・タスナディの三人、これに獨逸國立オペラ管絃團の全員が出演してゐる、音樂映畫の豪華版である、東和商事はこれについで、「ジヤン・バルジヤン」に次ぐ「レ・ミゼラブル」三部作「モスコーの夜は更けて」の大作を矢繼早に封切り、兎角沈滯勝ちの洋畫界に活氣を齎らさうといふのである

田坂監督次回作は「爆音」

「路傍の石」を完成した田坂具隆監督の本年度第三作はJOAKラヂオドラマ懸賞當選作で好評數度放送された伊藤章三氏原作の「爆音」と決定特に尾道市居住の原作者を態々迎へて映畫的構成を協議して緊張裡にしかも明朗に飛行機を取扱つた軍國田園を描く抒情詩篇として時局柄空への認識强化に國策的意義の大作品たらしめんとする力作、脚色には原作者伊藤章三氏が當り既にシナリオ脱稿、多摩川下半期國策映畫の雄篇として準備進捗中

林津紀子拔擢

秋の映畫界を飾る新興東京の大作として小出英男脚本により沼波監督が大童製作中の「親なればこそ」は、美しい姉妹を主人公として、肉親愛の尊さを淡く、寂しく、またユーモラスに描破し、全映畫ファンの胸に觸れさせやうとするものであるが、この映畫には眞山くみ子、美鳩まりの姉妹とゝもに、山中多子といふ重要な女學生に五・三一グループ中の華である林津紀子が最適役として拔擢されたのでいよいよ彼女の映畫女優としての藝道精進の本格的なスタートが切られて注目を惹いてゐる

彼女は大正九年四月二十八日名古屋に生れ、名古屋高辻小學校、金城女學校を卒業し、澄明な美しい聲に、八重齒も可愛く、堅實な志操とゝもに、五尺三寸の身長を持つてゐる近代美女である

小兒科專門
太田醫院
新京神社南橫
電③3839

「燦寸」再びロケへ

先月中旬、吉林、漂河口子一帶をロケした森信の「燐寸」は、暫く本社に準備中のところ、六日再び五常、哈爾濱、橫道河子方面へ約十七日間のロケに出發する事になつた、同行者はキヤメラマンの藤巻成松の兩技師、ロケ先の五常は虎狩で有名な所で、こゝよりさらにトラツク、馬車、徒歩を以て約二百粁奥地へ入ると云ふ、橫道河子は牡丹江の一つ手前で、ともに大密林で名高い所である

サボテン

モンテカルロの福田モヤシ君相も變らずちよいちよいお休みの様子、月給日の翌日なぞ絶對に姿を見せない、一體何處で彼氏と何をしてゐるのやら▼もつとも休んだ日には中野登美孃がちやんとモシヤのお客さんが來ると「今日モヤシ身體工合が惡くて休んだのよ」とか「モシヤ内地からお友達が來てお休みよ」とか言つてわざわざ斷つてゐる・忠實な仔分といふべきである、その中にホール界親分仔分美談として表彰するか▼十年一日の如き紅K子孃、モンテ開館以來ほとんどサボつたこと無き精勵格勤の子、別に人氣のぐつと上つたことも無いが決して十番以外には落ちたことの無いのも無理からぬ、一寸でも知つた人に逢つたら必ず挨拶する所正に表彰物である

雜音

帝都キネマの初日は「晝間諜最時の日」未曾のためキヤグニーの「グレイトガイ」を廻したが入りは普通程度のもの、先月末來の活況の後をうけてゐるためか聊か寂寥感を抱かしめないでもない▼長春座はやゝ好調、「素晴らしき空想」が喜ばれてゐるのはやゝ意外の感がある、次週「花ある氷河」「仇討木遣音頭」に次でお祭り番組は浩吉、信子の「木曾路の鴉」と高峰、夏川の「宵待草」と決定▼漫談「花山演藝園」愈よ今夕から公會堂で開演、一日遲れてあすからは酒井雲一行の「日本浪曲大會」が西廣場倶樂部で蓋をあける秋の色物の先陣を飾るに相應しい華やかな競演である

九星

東京・本郷・神誠館

金曜　甲辰　佛滅　危　鬼宿　舊閏七月十六日

- 一白の人　固陋なるときは信用を損じて業に離るべし　巽と甲と庚が吉
- 二黑の人　内にありて平和を主とするが尤も安全なり　丙と庚と乾が吉
- 三碧の人　人の言を誤り聞きて意外失敗することあり　西と乾と丙が吉
- 四綠の人　我が力を頼みとし人の助けを待つべからず　西と壬と丁が吉
- 五黄の人　身の程を守り大なる事に手出しすべからず　丙と壬と乾が吉
- 六白の人　内はともあれ專心外に向つて活動すべき日　巽と壬と庚が吉
- 七赤の人　平押しに押し進むべし氣緩みは第一の禁物　西と壬と甲が吉
- 八白の人　内治らざれば外に向つての鋭鋒も鈍るべし　乾と東と巽が吉
- 九紫の人　運氣一轉し之までの苦痛は一切免れ得べし　南と北と甲が吉

畜産物加工業者の懇話會近く結成
畜産加工業統制の下工作か

八日生産畜産物の中羊毛に就ては既に全國取扱業者のカクテル機關としての羊毛同業會に依り國内に於ける買付割當協定等事業に對する自治的統制措置が實行されてゐるが、羊毛以外の重要畜産加工物たる皮革、獸皮獸骨類等の國内加工業者間には現在何等の連絡協調機關もなく全く無統制の状態にあるので滿洲畜産會社では去る五日中銀クラブに國内主要畜産物加工業者全部の參集を求め業者の連絡協調機關としての懇話會結成を提唱し、大體業者側の賛成を得たので來る十三日再び協議を重ね、滿洲畜産會社にて起案せる規約其の他を審議決定し速急に結成することになつた而して懇話會結成の目的としては單に業者間の連絡協調及び畜産物の對外輸出振興を圖るを以て目的とし會としての經濟行爲は一切行はぬ方針であつて現在加盟決定の業者中主なる業者は次の如きメンバーであるが政府としては漸次中小業者をも全部參加せしめる方針の如く將來畜産物加工業に對する全面的統制の下準備として漸次懇話會の機能を變更せしめる意向を有してゐるもの〻如くである

滿洲畜産、天心洋行、大和商行、滿蒙殖産、亞細亞毛皮、安藤洋行、象松商店、三井物産、三菱商事、岩井商店、大倉商事

臭瀕、哈爾濱の七社、配給業者側三井、淺野、三菱、大倉日滿商事、福昌の六社合計十三社が十萬圓づゝ出資することゝなる豫定である、而して今まで配給に當つてゐた六社は同社の創立後は同社の下請配給機關となるがそのうち日滿商事は手を引き日滿商事の下請をして居た福昌がその代りを勤めることゝなる模樣である、配給の系統に就ては大體從來のそれを踏襲することゝなつてゐるので結局左の如きものとなりこの生産者と配給者との中間に新會社が介在することゝなる譯である

生産者	配給業者
小野田系	三井
大同	淺野
滿洲	三菱
撫順	福昌
本溪湖	大倉

農事金融合作社 統合問題檢討
産業部實績調査に乘出す

農事合作社信用部門と金融合作社との統合問題に就ては本年二月關係當局にて協議を遂げた結果、金融合作社の農事金融部門のみを一括して農事合作社信用部門に統合する方針に内定し且つ農業金融の一元的指導運營に關する中央機關として農本公社設立案が産業部と經濟部との間に研究されてゐた當時は時期尚早しとして遂に未決定に終つてゐたところ、今回の第一回全國農事合作社董事協議會において再び本問題の速かなる解決が要望されるに至つたので政府に於ても近く本問題の再檢討に着手することになつた、而して産業部當局の意向として既定の統合方針はあくまで堅持し極力農事合作社を樞軸とする農業金融の一元的機構を確立する方針であるが、現實の問題として農事合作社の現状をもつて一擧に統合を斷行することは種々難點が存在するので取敢へず全國農事合作社中より二、三の模範合作社を選び、試驗的に該地の金融合作社を農事合作社に統合しその實績をみて漸次全國的に擴大實施する方針を採る模樣である

阜新炭日本向 九月中に約一萬トン

待望の阜新炭の日本向積出しは來る十日壺蘆島に入港する大連汽船の一港丸（二千五百トン）の就航により愈よ實現されることゝなり國際運輸では既に苦力約五百を壺蘆島に配備してゐるが、同船の入港を待ち直ちに荷役を開始し九月中に約一萬トン漸次輸送量を増大し明春までに約十四萬トンの阜新炭を積出し阪神方面の需要に應ずる手筈である現在までの情況では採炭に當る滿炭、配給の日滿商事、輸送荷役の滿鐵、大連汽船、國際運輸の各作業が一貫的に圓滑に進められてゐるから豫定量の配給は期待出來よう

全滿洋灰 十五日創立總會

滿洲洋灰協會に代つて滿洲に於るセメントの需給調節及び價格統制に當るべきセメント配給會社は名稱を全滿洋灰株式會社として來る十五日新京ヤマトホテルに於て發起人總會を開催することゝなつたが同社は發起人創立なので右發起人總會を以て創立を見る譯で定款、重役、株式擔當等設立に關する一切の事項は同總會に於て決定を見る豫定である、同社は資本金百三十萬圓で出資側當は生産者側大同、滿洲、撫順、本溪湖、小野田

輸入申請額 一億五千萬圓
臨時爲替局集計に忙殺

産業五ヶ年計畫遂行に要す可き資材の對日輸入分に就いては椎名鑛工司長が東上、目下日本政府と折衝を重ねてゐるが第三國期待分に就いてはその實行を擔當する各會社よりそれぞれ臨時爲替局に對して輸入申請を行ひ、その他一般輸出入貿易商の輸入申請額を合すれば既に一億五千萬圓の巨額に達してゐるので臨時爲替局では開設以來これが整理集計に忙殺され右の申請に就き一々精査して順位時期の決定を急いでゐる、而してこの申請額一億五千萬圓のうちには化粧品原料、奢侈的食糧品、奢侈的毛皮、釣針等不要不急品も含まれてゐるのでこれらは一切却下し、生産力擴充並に輸出增進に資す可き原材料以外は絕對に輸入を許可せざる方針を堅持してゐるかゝる緊急必需品の輸入に關しては當局では左の如く樂觀的態度を持してゐる即ち

一、上半期の對日、對支輸出を除く純第三國輸出は一億一千萬圓に達してゐるが、農作物の豐收見越により十月以降大豆の對歐輸出增加に期待、下半期においても純第三國輸出は一億圓を突破することが確實に豫想されること

一、日滿伊貿易協定の締結について滿獨貿易協定も近く擴大改正されるので、右貿易協定を活用して生産資材の輸入に便ならしめる

一、日滿爲替協定の解消により第三國輸出によつて取得せる爲替資金は滿洲國政府が自主的計畫的に使途し得ること

一、日滿爲替協定の解消清算による滿洲國側の受取り分二千萬圓については目下青木金融司長が東上、日本政府と折衝中である

右の如く下半期に於ける爲替金の調達に就いては臨時爲替局に於て相當成算あるもの〻如くである、なほ同局では輸入爲替申請のため面會者が多く事務能率を害し却つて

許可

を遲らす結果となるので面會日を月、水、金曜の午後に制限してゐる

北日本汽船本店 東京へ移る

北日本汽船株式會社は大正三年三月創立以來本店を樺太大泊町に營業所を小樽市に置いてゐたが今度本店を東京麴町内幸町二丁目一ノ三大阪ビルに移し小樽は營業所を南濱町四ノ一に大阪支店は榮町濱通二一に設置し從來東京で大阪商船支店に代理店を委託してあつたのは新設本店で直營することゝなつた

公認電話取引機關制定

【東京國通】遞信省では豫て電話統制の具體的實行方法について研究中であつたが七日午後二時遞相官邸に省議を開き最後案について協議の結果公認電話取引機關制定の方針を決定したので年内に準備を完了の上明春早々に省令を公布實施する筈であるが電話業組合の設立される都市は六大都市及びこれに準ずる中都市以上に限られその要項は

一、政府の統制に服する公認の電話取引機關を設立せしむ

一、右機關は必要と認むる地域に限り設立せしむる

一、この機關をして政府の指定する價格及び方法により取引を行はしめる

一、公認機關以外の加入、名儀變更、貸電話及び電話機設置場所變更は原則として制限することゝなつてゐる

米棉の收穫豫想

【ニューヨーク七日發國通】政府の米綿豫想收穫高は八日に發表されたが今迄に發表された民間豫想は平均して一千百八十二萬七千俵、作柄六割六分八厘となつてゐる

對聯銀券 プレミアム縮小

【天津七日發國通】敗戰に喘ぐ蔣政權は在外資金の涸渇を防ぐため外國爲替割當改正により貿易管理を行ふ香港上海銀行をして法幣暴落の挺入工作に出動せしめ最近辛うじて對英八ペンス對米十七弗高を維持してゐるが漢口陷落後に於ける對外信用失墜による法幣暴落を見越してこれが喰止め策に躍起となつてゐる、これに對し中國聯合準備銀行では法幣の一割切下げ及び爲替基金の設定を斷行して着々內容の充實に努めてゐるが外國租界を中心とする一部外銀並に支那側銀號では依然として聯銀券と法幣との間に最高四パーセント乃至五パーセントの逆プレミアムを附してゐるが最近法幣に對する需要減退と相俟つてこの不當プレミアムは連日低下し六日は法幣千元に對して僅かに九元、（〇、九パーセント）と記錄的縮小を示すに至つた而してこれが主なる原因としては左の如きものが擧げられてゐる

一、漢口陷落を見越し下落懸念の法幣に對して貿易尻の價値減退せること

一、第三國よりの北支輸入が激減し法幣の需要が著しく減退したこと

一、租界問題の成行きを警戒し租界內の外銀筋が活潑な法幣操作を見送つてゐること

大連油房操業狀況

大連油房は原料大豆の價高、內地の粕滿腹、豆油の上海、北支向等不振により七、八兩月は僅かに三泰、東亞長、西記、同泰、天和成、儲蓄の六油房が飼料粕、特殊粕約一萬枚見當豆油千ケースを生産するに止めてゐたが、最近原料が製品に比し大幅の低落を示し日本も秋肥手當を弗々行ひはじめたことゝ豆油の支那向漸次活況を告げ、一方新豆の走りも現はれるにいたり油房は次第に採算點に近づいてゐたところ同泰、儲蓄兩油房は三ヶ月振りに混保粕の操業を開始することになつた、かくて本月七日三千枚を生産八日入庫することになつた、かくて本月中旬には大連油房の操業軒數も十軒位、産高は混保粕ほか九種粕を加へ日産三萬枚見當に達する見込である、因みに前年、前々年度の操業狀態は左の通り（混保のみ）

大連油房聯合會調（單位千枚）（括弧內軒數）

	六月	七月	八月	九月
昭和十一年	二八（八）	一六（一）	一一（一）	―
十二年	―	五八（三）	一六八（六）	一二六（五）
十三年	一（一）	―	―	―

商況欄 八日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅四志一片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇〇
倫敦銀塊	一九片四分一〇〇
同先物	一九片〇〇〇〇
紐育銀塊	四二仙四分三〇〇
孟買銀塊	五〇留比一六分七

▲市俄古小麥

九月限	六一仙〇〇〇
十二月限	六二仙二分一
五月限	六三仙八分三

▲紐育棉花

現物	八仙一八
十月限	八仙〇六
十二月限	八仙一一
一月限	八仙一〇
三月限	八仙〇八
五月限	八仙〇六
七月限	八仙〇六

▲印棉

ブローチ	一五五留比三分一
オームラ	一三八留比三分二
ベンゴール	二二四留比四分三

カルカッタ麻袋

鐵筋	二〇留比八分三
青筋	二三留比八分五

▲紐育株式

スチール株	六〇弗八分七
アナゴンダ株	三四弗四分三

外國爲替

英米爲替	四弗八〇仙八分一
米巴爲替	二八弗一九仙
英日爲替	一志二片〇〇
米支爲替	一七弗四〇仙
英支爲替	八片四分三
英佛爲替	一七八法郎二八
印日爲替	七八留比八分七

▲滿洲中銀爲替

紐育向	二八弗一六分三
倫敦向	一志二片〇〇

阪神爲替

對米賣	二八弗三分七
對英賣	一志二片〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付・大引
東新、大新、鐘紡、帝新、洋新、日新、郵船、同新、日石、日立、滿工、東電 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸　九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限 [illegible]

▲大阪棉花　九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限 [illegible]

▲大阪人絹　九月限、十月限、十一月限 [illegible]

▲大阪株式（短期）　日電、滿鐵、糖新、日曹、大新、新東、鐘新、滿業、日營 [illegible]

▲大連株式（短期）　五品、東新、滿業、同新、鐘鐵、滿新、土木、豆新、大新 [illegible]

各地特産市況

▲大阪期米　十二月限、一月限 [illegible]

▲橫濱生糸　當限、中限、先限 [illegible]

▲新京　現物、先物（寄引・出來高）[illegible]

▲大連　大豆（寄付・大引）九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、三月限；豆粕　現物、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限；豆油　現物、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限 [illegible]

戰時小說 敵前銃後（百三十一）

（禁無斷上演撮影）山岡弘 作　木原芳樹 畫

可憐少女（一）

『どうぞ、どうぞ、お助けください、お願ひでございます……』

さ、手を合せて伏拜む少女の、いぢらしい樣子を目の前に視て、汐見加壽夫は立ちどまつたまゝ、じつとその顏を視まもつた。

十八九歳の初々しい少女である。だが、その年頃の日本の娘には、どんな田舍に行つても視ることの出來ぬほどのまつたくの無裝飾、無化粧、と云ふよりは、顏一つ洗つたこともないであらうほどの汚さ、穢れさ、臭さであると云つた方が適切に思はれる、それほど泥まみれの小娘であるたゞ、汐見の心を惹きつけさせたのは、その如何にも憐れつぽい、頼りのなさゝうな樣子だつた。

『どうかしたのか、ウム、何うしたと云ふのだ』

いかめしい、凜然たる軍人姿ではあるが、然し、強いばかりが日本の軍人ではない、彼は殊に情を知る勇士である。優しく斯う尋ねられると、汐見の娘は窶れかゝるやうに、汐見の方へなよ〳〵と躙み寄つて

『支那の兵隊さん、本當に亂暴なむごたらしい人達ばかりでございます、どうぞ、どうぞ、日本の兵隊さん、お助け下さい！』

『で、何うしろと云ふのだ……？』

『支那の兵隊さんに、何もかもみんな奪られて了ひました何うすることも出來ません、父は、病氣で死にさうでございます』

『ふむ、それは氣の毒だ！その病人のお父さんといふのは、一體何處に居るのだ？』

『ハイ、つい此の先の山の麓の家に寢てをります』

『さうか、行つて見てやらう――』

『有難うございます、助かります、どうぞお願ひいたします』

その娘は、急に勇氣づいて土の上から立ち上ると、先に立つて歩き初めた。

汐見はその後に從つた。

『父も妾も、生命のないところでございました、能くマア生きてゐられたと思ひます、本當に支那の兵隊は鬼のやうな人達ばかりでございます』

汐見には、その恨みがましい言葉がよくうなづけた。

通州での、その慘劇。あれ程の慘虐さが人間的な良心のあるものに仕出來し得られる筈のものではない。それを平氣で、寧ろ自分達に與へられた特權でもあるかのやうに、遣つてのける彼等である。こんな小娘の一人くらゐ、活かすも殺すもあつたものではない。よしそれが自國民であるからと云つて、暴虐の手をゆるめるやうな彼等ではないのだ。

『ふむ、大分ひどい目にあつたらしいな。でも、生きてゐられて好かつたなア！』

『有難うございます、それでも妾、死んだ方がましだと思ふほどでございます』

『だが、生命は捨てたら取返せるものではない。生きてゐられるほど、幸福なことはないのだ』

『さうでせうか、でも妾は、生きてゐることが、不幸に思はれてなりません！』

娘は意外にも臆面なく、能く喋るのだつた。だがその姿は憐れてある。その聲は淚にしめつてゐた。足が痛みでもするのか、彼女は跛を引き引き先に立つて汐見を案內するのである。

やがて、山際の立木を柱がはりにして、泥壁で四方を圍つた、犬小屋よりは幾分大きいほどしかない、こゝが人の住む家かと疑はれるほどの小屋の前に立つた彼女は、慇懃に一禮して

『こゝが妾の家でございますどうぞ入つて下さいまし』

だが、汐見は躊躇した。眞晝間なのに、屋內は眞ッ暗である。覗き込むと、異臭が鼻をつく。